

岡山市環境白書

平成29年版



平成28年度 地球環境問題ポスターコンクール 市長賞（中学生の部）
岡山市立福田中学校 3年 福田 紗弓さん

岡山市

平成28年度地球環境問題ポスターコンクール受賞作品

小学生の部



市長賞 橋本 萌さん



市議会
議長賞 寺坂 奈々さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 三原 初子さん



教育長賞 山本 有華さん



岡山県
環境保全事業団
理事長賞 岡本 華さん

中学生の部



市長賞 福田 紗弓さん



市議会
議長賞 河田 歩大さん



教育長賞 藤原 優さん



岡山県
環境保全事業団
理事長賞 大山 真央さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 小西 啓介さん

ご応募ありがとうございます。

平成28年度は、小学校11校、中学校9校から841点のご応募をいただき、小・中学生の部各5賞の他90作品が、特選及び入賞に選出されました。

入賞作品は平成29年3月11日から4月2日まで岡山市立中央図書館2階展示コーナーに展示し、福田 紗弓さんの作品を平成29年版岡山市環境白書の表紙に採用させていただきました。また、平成28年度の市長賞等4賞8作品は、ごみ収集車に掲示し啓発活動を推進しました。

(詳しくは、本文102ページをご参照ください)

はじめに

岡山市は、中四国地方第2位となる71万人の人口を擁する政令指定都市であり、行政、経済、教育、文化等の都市機能が高度に集積するとともに、瀬戸内特有の温暖な気候に恵まれた「晴れの国」として、また、自然災害の少ない安全・安心な都市として、全国的に認知されています。

また、面積790km²と広大な市域には、吉備高原に連なる北部の丘陵地から瀬戸内海に面した平野部まで、変化に富んだ地形や希少野生生物等が生息・生育する生物多様性に富んだ自然環境が存在し、豊かな水と緑を享受しながら四季折々の暮らしが営まれています。

一方で、近年の環境問題は複雑かつ多様化してきており、地球温暖化対策、生物多様性の保全、大気汚染や水質汚濁、廃棄物等への対策など、幅広い視点から環境保全を推進することが求められております。とりわけ地球温暖化対策は、国・地域を越えて取り組まなければならない喫緊の課題であり、国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）で採択された新たな国際的枠組みである「パリ協定」において、脱炭素化社会に向け、長期的な視点に立った目標が掲げられ、日本政府をはじめ各国は、その目標達成に向けて真摯に取り組んでいます。

こうした中、岡山市では、岡山市環境保全条例に基づき、環境の保全・創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成29年3月に「岡山市環境基本計画」並びに「岡山市地球温暖化対策実行計画」を改訂しました。今後とも、行政の立場として、また、一事業者あるいは一消費者としての責務を有していることを自覚するとともに、住民生活に最も密着した自治体として、地域の全ての主体を牽引する役割を認識し、市役所が行う事務事業から発生する環境負荷の低減に、引き続き取り組んでまいります。

また、ここ岡山は、平成17年に国連大学から世界初となる「ESD（Education for Sustainable Development：持続可能な開発のための教育）の地域拠点」に認定されて以来、多様な主体が協働して、環境保全活動など地域レベルでの幅広いESD活動が展開されてきました。こうした数々の取組の蓄積を踏まえて、平成26年秋には、世界97の国・地域から約3,000人の参加を得て「ESDに関するユネスコ世界会議」の関連会合が開催され、平成28年度には、「岡山ESDプロジェクト」が、地域全体でESDを推進する優れたモデルとして、ユネスコ本部の審査を経て「ユネスコ／日本ESD賞」を受賞しました。

岡山市では、今後とも、多様な主体と協働して、自然環境と調和した豊かな暮らしを将来世代に引き継ぐべく取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、岡山市の環境行政の推進に、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本白書は、岡山市環境保全条例に基づき、平成28年度時点の環境の状況並びに岡山市環境基本計画に基づき実施された施策の実施状況等について、報告書としてまとめたものです。環境問題に対する皆様方の理解と関心をさらに深めていただくための一助となれば幸いです。

平成30年3月

岡山市長 大森雅夫

目次

総論

I 環境の概況	2
1 自然的条件	2
(1) 地勢	2
(2) 気候	3
2 社会的条件	3
(1) 人口	3
(2) 土地利用	4
(3) 産業	4
3 環境問題の推移	5
(1) 公害問題の発生	5
(2) 環境問題の多様化	5
(3) 新たな行政手法の確立へ	5
(4) 今日の環境問題と課題	6
II 総合的な環境保全施策の推進	8
1 環境保全のための組織	8
(1) 環境の保全に関する審議会	8
(2) 庁内調整組織	10
2 環境保全対策	10
(1) 岡山市環境保全条例	10
(2) 第2次岡山市環境基本計画・ 地球温暖化対策実行計画	12
(3) 岡山・倉敷地域公害防止計画	14
(4) 環境保全協定（旧公害防止協定）	14
(5) 自然保護協定	14
(6) 開発行為の指導	14
(7) 岡山市中小企業公害防止施設改善資金 保証融資制度	18
【トピックス】	18

各論

I 大気環境	20
1 大気汚染の現況	20
2 大気汚染防止対策	24
(1) 工場・事業場の規制	24
(2) 大気汚染緊急時対策	24
(3) 注意喚起情報	24
3 悪臭の現況と防止対策	25
(1) 悪臭の現況	25
(2) 悪臭防止対策	25
4 その他の大気環境問題	26
(1) 有害大気汚染物質	26
(2) 酸性雨	27
(3) アスベスト対策	27
II 水環境	29
1 水質汚濁の現況	29
2 水質汚濁防止対策	31
(1) 規制の枠組み	31
(2) 工場・事業場の審査、指導	32
3 公共下水道の整備	33
(1) 下水道整備の促進	33
(2) 下水の高度処理の推進	33

(3) 下水道汚泥の資源化への取組	35
4 合併処理浄化槽設置整備事業	36
(1) 小型合併処理浄化槽の特長	36
(2) 合併処理浄化槽設置整備事業に対する 補助金交付制度	37
(3) 合併処理浄化槽の維持管理	37
(4) 現状と対策	37
5 農業集落排水事業	38
6 その他の水環境問題への取組	38
(1) 生活排水対策	38
(2) 瀬戸内海の環境保全対策	38
(3) 児島湖の環境保全対策	38
(4) おまちアクアガーデン湧水の水質監視	39
(5) 水質汚濁事故とその対策	39
III 土壌汚染対策	40
IV 化学物質対策	42
1 ダイオキシシン類	42
(1) ダイオキシシン類対策	42
(2) 現況	44
(3) 今後の対応	46
2 外因性内分泌かく乱化学物質及び残留性有機汚染物質	46
(1) 対策	46
(2) 現況	46
3 PRTR制度に基づく特定化学物質対策	48
V 騒音・振動	49
1 騒音・振動の現況	49
2 騒音・振動防止対策	50
(1) 工場、事業場に対する規制と指導	50
(2) 建設作業に対する規制と指導	50
(3) 生活騒音対策	50
VI 交通公害	51
1 交通公害の現況	51
(1) 自動車排出ガスの現況	51
(2) 自動車騒音・道路交通振動	52
(3) 新幹線鉄道騒音・振動	53
2 交通公害防止対策	53
(1) 自動車排出ガス	53
(2) 低公害車の導入	53
(3) 公共交通等の利用促進	54
(4) ノーマイカーデー運動	54
(5) 普及啓発	54
(6) 新幹線鉄道騒音・振動	54
VII 公害苦情	55
1 公害苦情の現況	55
(1) 苦情件数の経年推移	55
(2) 月別苦情件数	55
(3) 用途地域別苦情件数	56
(4) 発生源別苦情件数	56
2 公害苦情への取組	57
VIII 廃棄物・リサイクル	58
1 一般廃棄物	58
(1) 一般廃棄物とは	58
(2) 岡山市のごみ処理の現状（平成28年度実績）	59

(3) ごみの減量化・リサイクルの取組	60	(3) 岡山市エコ技術研究会	97
(4) 家庭ごみ有料化及び関連施策の実施について	61	(4) 「岡山市もったいない運動」の実施について	97
(5) バイオ燃料地域利用事業について	62	2 環境教育・学習の推進	97
(6) 岡山市のごみ処理の課題	63	(1) 環境学習の機会	97
(7) 施設整備の概況	64	(2) 学校教育における環境教育	98
(8) し尿処理の状況	65	(3) 次世代育成における環境教育	98
(9) 災害時のし尿収集について	66	(4) ポスターコンクール	102
2 産業廃棄物	68	3 自主的な活動への支援	102
(1) 産業廃棄物処理の状況	68	(1) 「岡山市身近な生きものの里」事業	102
(2) 監視・指導	69	(2) 「こどもエコクラブ活動」の支援	103
IX 自然環境	70	4 情報の提供	103
1 自然の概況（野生生物の生息・生育状況）	70	(1) 普及啓発冊子	103
(1) 植物	70	(2) 各種メディアを通じた広報活動	103
(2) 淡水魚	70	5 岡山ESDプロジェクト	104
(3) 野鳥	71	(1) 目的	104
(4) 昆虫	71	(2) 地域	104
(5) その他（ほ乳類等）	72	(3) 対象	104
(6) 外来生物	72	(4) 事業期間	105
2 自然の保護	72	(5) プロジェクトの内容	105
(1) 生物多様性保全のための取組	72	XIII 施策の実施状況	107
(2) 貴重な野生生物の保護	73	1 平成28年度に実施した施策・事業の概要	107
(3) 岡山県自然保護条例に基づく規制、指導	74	(1) 「市民協働による環境づくりと快適な都市環境が 実現しているまち」の実現のために	107
(4) 自然公園等の保護と利用	77	(2) 「豊かな自然環境の保全と共生が 実現しているまち」の実現のために	108
(5) 自然環境調査の実施	78	(3) 「賢い選択による低炭素化と地球にやさしい活動が 実現しているまち」の実現のために	108
(6) 野生鳥獣の保護及び野生鳥獣による被害対策	79	(4) 「安全な生活環境と循環型社会が 実現しているまち」の実現のために	109
(7) オオタカの保護について	80	2 第2次岡山市環境基本計画における成果指標一覧	110
【トピックス】	81	XIV 岡山市役所の環境保全行動計画	114
X 快適環境	83	1 計画の概要	114
1 緑の保全	83	(1) 計画内容の特徴	114
(1) 緑の現況	83	(2) 計画期間	114
(2) 緑の保全	83	(3) 計画の対象範囲	114
2 都市景観の保全	84	(4) 基本方針	114
(1) 都市景観の現況	84	(5) 削減目標	115
(2) 都市景観の保全対策	84	(6) 計画の実施・運用について	115
(3) 景観形成の取組みについて	85	2 計画の実施状況	117
3 歴史的・文化環境の保全	86	(1) 平成28年度の実施状況（前年度（平成27年度）比）	117
(1) 歴史的・文化環境の概観	86	(2) 各課等の具体的な取組状況	121
(2) 歴史的・文化環境の保全対策	86	(3) 「岡山市もったいない運動」の取組状況	123
XI 地球温暖化対策	90	(4) 組織や項目別の主な取組	123
1 地球温暖化の現況	90	資料編	
2 地球温暖化対策	91	1. 環境基準等一覧表	136
(1) 市民共同発電事業	91	2. 環境保全行政組織・機構（平成29年4月1日現在）	141
(2) CO ₂ 削減／ライトダウンキャンペーン	92	3. 環境保全年表	143
(3) 岡山ふれあいセンターESCO事業について	92	4. 用語解説	150
(4) 電気自動車の導入	92	5. 岡山市環境保全条例	155
(5) 再生可能エネルギーの普及	93		
(6) 岡山市市有施設への再生可能エネルギーの普及促進	93		
(7) スマートエネルギー導入促進補助事業について	93		
(8) エコドライブ講習会について	94		
XII すべての人の参加による環境づくり	95		
1 環境負荷の少ないくらしのスタイルづくり	95		
(1) 環境家計簿モニター活動	95		
(2) 岡山市環境パートナーシップ事業	95		